

教材教具名 かみなりぼうや	教科(国語)	
---------------	--------	--



教材教具の概略(ねらいと使い方) 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等

- 1 ねらい
  - ・ 絵本の内容を体験し、イメージを持って活動したり、水や泡の気持ちよさを味わったりする。
- 2 発達段階 1 笑顔での交流が育つ時期、 模倣・指さしを獲得する時期 話し言葉を獲得する時期
- 3 使い方
 

おはなしあそび「せんかくかあちゃん」の活動で使った。

  - ・ 劇遊びのなかで登場し、かあちゃんとやりとりをする。
  - ・ 子どもたちが『かみなりぼうや』をたらいで洗う。
  - ・ 消えてしまった『かみなりぼうや』の顔を描く。

児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等(次に利用する方のために)

かみなりということで登場すると怖がったが、洗濯することや顔を描くことは積極的にできた。